

地域経済循環創造事業交付金の交付予定団体の決定について

資料1

(予算額:21.9億円)

提 案		240事業	都道府県 市町村	31事業 209事業	94.4億円	都道府県 市町村	12.9億円 81.5億円
第一次 交付決定	A	18事業	都道府県 市町村	4事業 14事業	5.8億円	都道府県 市町村	1.9億円 3.9億円
第二次 交付決定	B	49事業	都道府県 市町村	9事業 40事業	16.0億円	都道府県 市町村	3.1億円 12.9億円
合 計	A+B	67事業	都道府県 市町村	13事業 54事業	21.8億円	都道府県 市町村	5.0億円 16.8億円

(残 : 9,439千円)

- 投資効果 **2.1倍** (融資喚起見込額23億円)
- 地元雇用創出効果 **3.6倍** (地元人材雇用見込額(想定7年)78.4億円)
- 地元産業直接効果 **6.0倍** (地元原材料費見込額(想定7年)130億円)

- 投資効果
【一次】2.0倍
【二次】2.1倍
- 地元雇用創出効果
【一次】2.2倍
【二次】4.1倍
- 地元産業直接効果
【一次】6.5倍
【二次】5.8倍

(※) 投資効果: (交付金額+融資額)÷交付金額
 地元雇用創出効果: 地元雇用人件費(融資期間分)÷交付金額
 地元産業直接効果: 地元原材料費(融資期間分)÷交付金額

地域経済循環創造事業交付金の交付予定団体の決定について

地域課題解決効果

(ア) 廃棄物等の商品化モデル(リサイクル効果)	11事業／67事業	【一次】 5事業／18事業	【二次】 6事業／49事業
(イ) 一次産品等高付加価値化モデル	33事業／67事業	【一次】 7事業／18事業	【二次】 26事業／49事業
(ウ) 地元資源活用にぎわい創出モデル	11事業／67事業	【一次】 3事業／18事業	【二次】 8事業／49事業
(エ) 流出資金域内還元モデル	12事業／67事業	【一次】 3事業／18事業	【二次】 9事業／49事業

交付団体: 61団体67事業

・都道府県分: 9団体13事業

【一次】 北海道、秋田県、徳島県、熊本県

【二次】 栃木県2件、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県2件、愛媛県、熊本県

・市町村分: 52団体54事業

【一次】 北海道芦別市、宮城県気仙沼市、宮城県登米市、福島県喜多方市、茨城県笠間市、群馬県桐生市、千葉県御宿町、愛知県美浜町、和歌山県太地町、島根県益田市、愛媛県宇和島市、高知県高知市、佐賀県江北町、沖縄県那覇市

【二次】 北海道新冠町、北海道江別市、北海道三笠市、青森県青森市、岩手県久慈市、秋田県大館市、山形県金山町、福島県喜多方市、群馬県榛東村、千葉県大多喜町、神奈川県座間市、新潟県三条市、新潟県五泉市、新潟県津南町、富山県魚津市、富山県南砺市、石川県輪島市、岐阜県多治見市、岐阜県山県市、愛知県大治町、三重県多気町、京都府福知山市2件、兵庫県南あわじ市、兵庫県たつの市、和歌山県湯浅町、鳥取県若桜町、鳥取県湯梨浜町、島根県出雲市、島根県海士町、岡山県倉敷市、山口県萩市、徳島県阿南市、香川県土庄町、愛媛県松山市、愛媛県今治市、長崎県壱岐市、熊本県八代市、熊本県玉名市、熊本県相良村

地域経済イノベーションサイクルの先行モデルにみる効果実証（主な例）

○徳島県（「阿波尾鶏」を活用した畜産と農業の地域資源循環の創造）

- ・事業主体：オンダン農業協同組合（海陽町）
- ・交付予定額：5,000万円
- ・金融機関：阿波銀行
- ・融資喚起見込額：6,500万円
- ・融資期間：10年



- ・投資効果 2.3倍 $((\text{交付金額} + \text{融資額}) \div \text{交付金額})$
- ・地元雇用創出効果 1.6倍 $(\text{地元雇用人件費}(\text{融資期間分}) \div \text{交付金額})$
- ・地元産業直接効果 8.8倍 $(\text{地元原材料費}(\text{融資期間分}) \div \text{交付金額})$
- ・地域課題解決効果 廃棄物等の商品化モデル(リサイクル効果)

<事業計画>

売上高 7,810万円	原材料費	循環エサ代 4,380万円	= 地域資源
阿波尾鶏 成鳥販売・ 有機肥料販売	人件費 820万円		= 地元雇用創出
	その他(薬材料等) 1,350万円		= 域外からの購入
※有機肥料により栽培 した野菜・米等への拡 張も別途想定される	1,260万円		= 税負担+返済原資 +減価償却相当

(地域課題)

- ・輸入飼料(トウモロコシ)を使った養鶏
- ・鶏糞の未利用
- ・利益率圧迫

(事業化)

- ・鶏糞をブランド有機肥料化
- ・有機肥料を活用した高品質の野菜と米の商品化
- ・輸入飼料を地元高品質米に置換

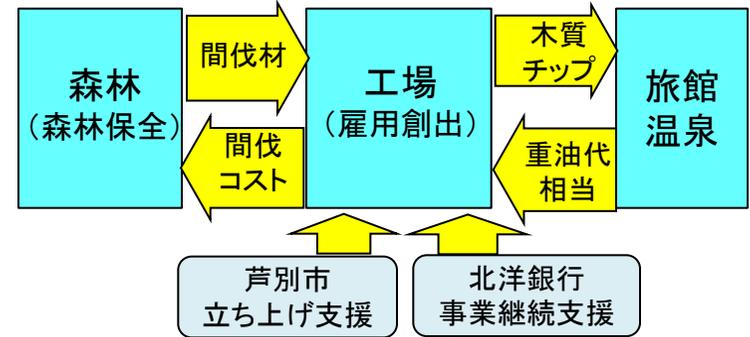
(公益的效果)

- ・ブランド有機肥料と高品質野菜等で販売力増強
- ・輸入飼料の地場産化(飼料米等)
- ・雇用増(有機肥料、飼料の製造)

地域経済イノベーションサイクルの先行モデルにみる効果実証（主な例）

○北海道芦別市（チップ製造事業）

- ・事業主体：芦別木質バイオマス開発協同組合
- ・交付予定額：3,300万円
- ・金融機関：北洋銀行
- ・融資喚起見込額：3,000万円
- ・融資期間：10年



- ・投資効果 1. 9倍 $((\text{交付金額} + \text{融資額}) \div \text{交付金額})$
- ・地元雇用創出効果 4. 7倍 $(\text{地元雇用} \text{人件費} (\text{融資期間分}) \div \text{交付金額})$
- ・地元産業直接効果 3. 3倍 $(\text{地元原材料費} (\text{融資期間分}) \div \text{交付金額})$
- ・地域課題解決効果 流出資金域内還元モデル

<事業計画>

売上高 3,300万円	原材料費	間伐材等 (運搬費) 1,080万円	= 地域資源
	人件費 1,540万円		
	木質チップ販売	680万円	= 税負担 + 返済原資 + 減価償却相当

(地域課題)

- ・温泉、温水プール等の燃料コストの増(重油)
- ・間伐コストの負担増

(事業化)

- ・間伐材のチップ化
- ・チップボイラーの導入(重油を木質チップに転換)

(公益的效果)

- ・間伐コストの確保(チップ代収入)
- ・燃料コストの抑制
- ・雇用増(チップ工場等)

地域経済イノベーションサイクルの先行モデルにみる効果実証（主な例）

○青森県青森市（ナマコ加工廃棄物を加工した地域経済活性化）

- ・事業主体：株式会社大豊
- ・交付予定額：5,000万円
- ・金融機関：青森銀行
- ・融資喚起見込額：2,500万円



- ・投資効果 1. 5倍 $((\text{交付金額} + \text{融資額}) \div \text{交付金額})$
- ・地元雇用創出効果 2. 8倍 $(\text{地元雇用人件費}(\text{融資期間想定7年分}) \div \text{交付金額})$
- ・地元産業直接効果 1. 6倍 $(\text{地元原材料費}(\text{融資期間想定7年分}) \div \text{交付金額})$
- ・地域課題解決効果 廃棄物等の商品化モデル(リサイクル効果)

<事業計画>

売上高 5,000万円	原材料費	ナマコ成分 抽出吸着剤 1,120万円	= 地域資源
ナマコ成分を 利用した機能性 靴下の販売	人件費 2,000万円		= 地元雇用創出
	その他(広告宣伝) 100万円		= 域外からの購入
※石鹼や化粧品への 拡張も別途想定される	1,780万円		= 税負担+返済原資 +減価償却相当

(地域課題)

・ナマコの加工工程で排出される
廃棄物(内臓、煮汁)の処分

(事業化)

・ナマコ加工廃棄物から機能性成分を抽出し、高付加価値化(靴下・化粧品等に活用)

(公益的效果)

- ・ナマコ加工廃棄物の処分コストの減
- ・ナマコ成分商品の低コスト化による販売促進
- ・雇用増(加工場)

地域経済イノベーションサイクルの先行モデルにみる効果実証（主な例）

○神奈川県座間市（ひまわり豚創出プロジェクト）

- ・事業主体:株式会社高座豚手造りハム
- ・交付予定額:4,000万円
- ・金融機関:さがみ農業協同組合
- ・融資喚起見込額:4,000万円



- ・投資効果 2.0倍 $((\text{交付金額} + \text{融資額}) \div \text{交付金額})$
- ・地元雇用創出効果 3.1倍 $(\text{地元雇用人件費}(\text{融資期間想定7年分}) \div \text{交付金額})$
- ・地元産業直接効果 7.1倍 $(\text{地元原材料費}(\text{融資期間想定7年分}) \div \text{交付金額})$
- ・地域課題解決効果 一次産品等高付加価値化モデル

<事業計画>

ひまわり豚の 精肉、加工品 の販売	売上高 7,110万円	原材料費	枝肉代 4,060万円	= 地域資源
			人件費 1,780万円	= 地元雇用創出
			その他(消耗品等) 790万円	= 域外からの購入
			480万円	= 税負担+返済原資 +減価償却相当

(地域課題)

・ベッドタウン化による地域の過剰開発と基幹産業の衰退

(事業化)

・観光地としてのひまわり畑に加え、ひまわりの種を飼料に混ぜ、特産ひまわり豚として高付加価値化

(公益的效果)

・市のイメージのひまわりを定着
・地域の名産品の創出